

授業科目名	グローバル経営論
授業科目名（英字）	Global Management
時間割	後期 火曜日 4 校時 -
対象年次及び学年	2 年次
担当教員	向 渝
ナンバリングコード・水準	B3
ナンバリングコード・分野	BSN
ナンバリングコード・ディプロマ・ポリシー (DP)	bcd
ナンバリングコード・提供部局	E
ナンバリングコード・対象学生	3
ナンバリングコード・特定プログラムとの対応	N
ナンバリングコード・授業形態	Lx
ナンバリングコード・単位数	2

関連授業科目	経営戦略論、経営組織論、マーケティング論、人的資源管理論
履修推奨科目	経営戦略論、経営組織論、マーケティング論、人的資源管理論
学習時間	講義90分×15回＋自学自習（準備学習30時間＋事後学習30時間）
授業の概要	国籍や業種を問わず、企業が国境を越えてまたは国境を跨いで生産・販売などの活動を行うのはもはや一般的である。このような国際化している企業（多国籍企業）の諸活動を研究対象とした学問は国際経営論である。本講義では、多国籍企業の諸活動について、理論と実態の両方から体系的に説明し、国際経営論の基礎を学んでもらう。
授業の目的	本講義の目的は、経営戦略論と経営組織論をベースとして、グローバル化する経営の諸問題を理解するための考え方を学ぶことである。
到達目標	①国際経営とは何かを理解できること（学士課程のDP「知識・理解／広範な人文・社会・自然に関する知識」に対応）。 ②国際経営に関する理論体系を理解できること（学士課程のDP「知識・理解／広範な人文・社会・自然に関する知識」に対応） ③ベーシックな戦略論や組織論の理論を用いて、国際経営に関する諸問題を分析し、その分析結果をアウトプットとして発表できること（学士課程のDP「問題解決・課題探究能力／21世紀社会の諸課題に対する探究能力」に対応）。 ④将来、国際ビジネスで活躍する時に必要な基礎知識と発想力を身に付けること（学士課程のDP「倫理観・社会的責任／市民としての責任感と倫理観」に対応）。
成績評価の方法	小テスト（40％）および期末試験（60％）により評価する。なお、記述・論述問題の場合、内容はもちろんのこと、誤字・脱字がなく、読みやすい文章を高く評価する。（※到達目標①②③④に対応）
成績評価の基準	成績の評価は、100点をもって満点とし、秀、優、良及び可を合格とする。各評価基準は次のとおりとする。 秀（90点以上100点まで）到達目標を極めて高い水準で達成している。 優（80点以上90点未満）到達目標を高い水準で達成している。 良（70点以上80点未満）到達目標を標準的な水準で達成している。 可（60点以上70点未満）到達目標を最低限の水準で達成している。 不可（60点未満）到達目標を達成していない。 ただし、必要と認める場合は、合格、了及び不合格の評語を用いることができる。その場合の評価基準は次のとおりとする。 合格又は了 到達目標を達成している。 不合格 到達目標を達成していない。
授業計画並びに授業及び学習の方法	授業は基本的にパワーポイントを使った講義形式で進める。また、ビデオなどの視聴覚教材も適宜使用する。 第1回： イントロダクション－国際経営の基礎知識 第2回： 多国籍企業の歴史 第3回： 海外直接投資論 第4回： プロダクト・サイクル仮説と優位性の移転 第5回： 多国籍企業の組織デザイン 第6回： トランスナショナル型組織 第7回： 国際的な活動の配置と調整 第8回： 海外子会社論 第9回： グローバル・イノベーション論 第10回： 国際パートナーシップ 第11回： 国際マーケティング 第12回： 国際生産 第13回： 国際研究開発

教科書・参考書等	第14回： 国際的なサプライチェーン・マネジメント：調達と製販統合 第15回： 国際人的資源管理 * 進捗状況などに応じて、授業計画を変更する場合があります。 【自学自習に関するアドバイス】 講義前・講義後には、テキストの関連内容について各2時間程度予習・復習をしてください。 受講生は日頃から『日本経済新聞』や『日経ビジネス』『週刊ダイヤモンド』などのビジネス雑誌に目を通し、企業の経営動向について観察する習慣を付けてください。 * この科目は基本的に対面授業を行います。なお状況によっては授業形態を一部または全て遠隔へ変更する可能性があります。 教科書： ・大木清弘（2025）『コア・テキスト 国際経営（第2版）』新世社。2,550円（教科書は、受講生が各自で入手すること。） 参考書： ・中川功一・林正・多田和美・大木清弘（2015）『はじめての国際経営』有斐閣。1,980円 ・浅川和宏（2003）『グローバル経営入門』日本経済新聞社。3,080円 ・江夏健一・桑名義晴編（2018）『理論とケースで学ぶ国際ビジネス（第4版）』同文館出版。3,300円 ・吉原英樹（2021）『国際経営（第5版）』有斐閣。2,200円 ・吉原英樹・白木三秀・新宅純二郎・浅川和宏編（2013）『ケースに学ぶ国際経営』有斐閣。3,080円
オフィスアワー	木曜日3時限目、事前にe-mail等でアポイントメントを取ること。
履修上の注意・担当教員からのメッセージ	授業中の私語と携帯電話の使用を慎むこと。
参照ホームページ	
メールアドレス	xiang.yu@kagawa-u.ac.jp
教員の実務経験との関連	
特記事項	障がい等により本授業の受講に際し特別な配慮を要する場合は、所属学部・研究科の学務係（医学部・医学系研究科は学生係）又はバリアフリー支援室に事前に相談してください。